

(様式 4 : 全対象事業共通)

令和 2 年度エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	地域資源を活用した再生可能エネルギー設備導入事業	
補助事業者名	登米市	
補助事業の概要	<p>①木質バイオマスボイラーの燃料となる燃料木材の生産供給体制の整備を実施した。</p> <p>②木質バイオマスボイラーによる冷暖房設備設置工事を実施した。</p> <p>③市民や施設利用者に対する再生可能エネルギーの普及啓発を実施した。</p> <p>④木質バイオマスボイラーによる冷暖房設備設置工事と合わせ、工事と設計図書の照合・確認を行い工事が完全に施工されるよう工事監理業務を実施した。</p>	
総事業費	164,214,050 円	
補助金充当額	164,214,050 円	
定量的目標	地域の豊富な森林資源を活用した木質バイオマスボイラーによる冷暖房設備の導入により、林地残材となっていた未利用材の有効活用による地域林業の活性化と持続的な森林整備を推進するとともに、地域資源を活用した新たな雇用の創出と地域経済の活性化に繋げる。	
補助事業の成果及び評価 (事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど)	化石燃料の代替として、市内の原木を活用した木質チップを燃料とする木質バイオマスボイラーによる冷暖房設備を導入したことにより、エネルギーの地産地消が図られた。しかし、市内にチップ工場がないため、木質チップの製造を市外事業所に発注することから、地域資源を活用した新たな雇用の創出には至らなかった。将来的には市内で木質チップを製造できる仕組みを構築し、雇用の創出に繋げていきたい。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約(間接補助)の目的	再生可能エネルギー設備導入事業
	契約の方法	随意契約(公募型 ^ア 味 ^イ -ザ ^ウ ル方式)
	契約の相手方(間接補助先)	(株)守谷商会東北支店
	契約金額(間接補助金額)	177,325,720 円
来年度以降の事業見通し	※備考 5 に該当する場合のみ御記載下さい。	